



令和2年4月28日

各 位

会 社 名 極東産機株式会社
代表者名 代表取締役社長 頃安 雅樹
(J A S D A Q ・ コード 6233)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長 曾谷 雅俊
電話 (0791) - 62 - 1771 (代表)

令和2年9月期の業績予想の修正に関するお知らせ

令和元年11月14日に公表いたしました令和2年9月期(令和元年10月1日～令和2年9月30日)の業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和2年9月期 第2四半期累計期間 業績予想の修正

(令和元年10月1日～令和2年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	4,440	105	90	60	11円13銭
今回修正(B)	3,999	75	36	22	4円17銭
増減額(B-A)	△441	△30	△54	△38	△6円96銭
増減率(%)	△9.9	△28.6	△60.0	△63.3	△62.5
(参考)前期第2四半期実績 (令和元年9月期第2四半期)	4,262	81	58	29	5円47銭

2. 修正の理由

売上高につきましては、プロフェッショナルセグメント インテリア事業部門及びコンシューマセグメントにおいて、昨年10月の消費税引き上げの駆け込み需要の反動減が予想以上に大きかったこと等が未達要因となりました。

営業利益につきましては、プロフェッショナルセグメントのインテリア事業部門やコンシューマセグメントの売上未達等により、前回予想を30百万円下回る75百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、上記の売上・営業利益の減少や、コミットメントライン増額による費用の発生等により、前回予想を 54 百万円下回る 36 百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましても、経常利益と同様の要因により、前回予想を 38 百万円下回る 22 百万円となる見込みであります。

3. 令和 2 年 9 月期 業績予想の修正

(令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	9,900	530	500	330	61 円 21 銭
今回修正 (B)	8,800	283	228	150	27 円 82 銭
増減額 (B - A)	△1,100	△247	△272	△180	△33 円 39 銭
増減率 (%)	△11.1	△46.6	△54.4	△54.5	△54.5
(参考)前期実績 (令和元年 9 月期)	9,159	248	212	144	26 円 90 銭

4. 修正の理由

売上高につきましては、インダストリーセグメント産業機器事業部門において、中国における二次電池製造装置の投資減少の影響を受けて、当期に出荷できる二次電池製造装置の受注が見込めなくなったこと、他の大型受注案件の見込み先からの受注が当期に得られる見込みがなくなったこと、また、新型コロナウイルス感染症の拡大によって急激に景気が悪化している環境下で、その他の部門の上半期の未達分を下半期に回復させることが難しいと予想しており、その結果前回予想を 11 億円下回る 88 億円となる見込みであります。

営業利益につきましては、売上高の予想が低下することから、前回予想を 247 百万円下回る 283 百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、営業利益の減少等により、前回予想を 272 百万円下回る 228 百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、経常利益の減少等により、前回予想を 180 百万円下回る 150 百万円となる見込みであります。

なお、当期につきましては、新型コロナウイルス感染症に係る社会全体の動向が、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。